

まえばし 市議会だより

— 主な内容 —

- 第4回定例会の概要 …………… P.2
- 会派別の質問事項 …………… P.2~3
- 総括質問 …………… P.4~10
- 議案の議決結果 …………… P.11
- 意見書 …………… P.12



一般会計補正予算などを可決

昨年、十一月二十六日から二十日間の会期で第四回定例会を開き、「令和二年度一般会計補正予算」など市長提出議案三十件、議会議案一件、意見書案十二件などを審議しました。その概要を紹介いたします。

○第1日（11月26日）

鈴木俊司議長が第四回定例会の開会を宣告した後、会期を十二月十五日までの二十日間と決め、三人の会議録署名議員を指名しました。

次に、魅力あるまちづくりと交通政策調査特別委員会の調査研究報告を委員長が行った後、同委員会の調査を終了することを決めました。

続いて、「一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の改正について」など二件の市長提出議案を上程し、所管の部長から提案理由の説明があった後、採決を行い、賛成全員で可決しました。

次に、「令和二年度一般会計補正予算」など二十五件の市長提出議案を上程し、所管の各部長が提案理由の説明を行いました。

○第2日（12月3日）

会議録署名議員の追加指名を

行った後、上程中の議案や市政

に対し、六人の議員が総括質問を行い、市長や所管の部長などがこれに答えました。（総括質問の要旨は4頁～10頁に掲載）

○第3日（12月4日）

前日に続き、八人の議員が総括質問を行いました。

○第4日（12月7日）

四日に続き、十人の議員が総括質問を行いました。

次に、上程中の議案二十五件について、委員会付託を省略し、日本共産党市議団から「令和二年度一般会計補正予算」など四議案に対する反対討論の後、採決を行い、全て原案のとおり可決しました。（議決結果は11頁に掲載）

○第5日（12月15日）

初めに、固定資産評価審査委員会の委員に増田智之さんを選任、人権擁護委員の候補者に井野誠一さんを推薦したいとする人事議案と「令和二年度一般会計補正予算」の市長提出追加議

案三件を上程し、採決を行った結果、いずれも同意及び可決しました。

次に、議会議案「市議会委員会条例の改正について」を上程し、採決の結果、賛成全員で可決しました。

続いて、議会の意思として、市民の公益に関する意見を国会や関係行政庁に提出しようとする意見書案十二件を上程し、採決を行った結果、「不妊治療への保険適用等の拡大を求める意見書」など四件を可決しました。（可決した意見書の要旨は12頁に掲載）

最後に、山本市長、鈴木議長から挨拶があり、第四回定例会は閉会しました。

会派別の質問事項

□前橋令明

①アクエル前橋学習室②市広報③スーパースィティ構想④アーツ前橋⑤地域の諸課題⑥県有施設と市有施設⑦市有

特別委員会の調査が終了

平成二十九年六月に設置した魅力あるまちづくりと交通政策調査特別委員会の調査研究が、今定例会における委員長報告をもって終了しました。

設置以来、市当局からの聞き取りや委員間での活発な議論を行うとともに、県外調査などを実施し、令和二年十一月に提言書を山本市長に提出しました。提言書においては、魅力あるまちづくりのために時代の変化に対応した整備手法の模索や整備推進のための合意形成、高齢社会における持続可能な交通ネットワークの構築や利用者目線に立った交通事業の在り方などについて要望しました。

- 施設⑧刑務所⑨犯罪被害者支援
- ⑩スポーツ政策⑪国勢調査⑫町
- 社協⑬ふるさと納税⑭シェアサ
- イクル⑮前橋駅北口のにぎわい
- 創出⑯シルバー人材センター⑰
- 職員の定年延長⑱江田天川大島
- 線⑲コロナ禍における家庭ごみ
- ⑳県民会館の廃止㉑新型コロナウイルスの外国人留学生の対応
- ㉒CCRC構想㉓樹林墓地㉔G
- IGAスクール構想㉕新最終処分場
- ㉖英語村㉗行政手続㉘マイナンバーカード㉙コロナ禍にお



インターネットで本会議を見よう!

インターネットで本会議の生中継・録画中継をご覧ください。市ホームページ内の **前橋市議会** → **議会中継** をクリックしてください。パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末などからも視聴できます。



←本会議のインターネット中継

<http://maebashi.gikai-tv.net>

※配信される映像及び音声は、前橋市議会の公式記録ではありません。(会議録検索システムで公開する会議録をご参照ください。)

- ける生活⑩教育行政⑪移住定住
- ⑫新設道の駅⑬新型コロナウイルスへの対応⑭IT社会⑮今後の子育て支援⑯空き家利活用⑰コロナ禍における消防体制⑱屈折検査⑲宮城体育館⑳里山、平地林整備㉑市営墓地㉒省エネへの取組㉓防災情報の発信㉔元総社蒼海地区㉕コロナ禍の災害避難㉖大胡ぐりーんふらわー牧場
- ④7公立幼稚園
- **前橋高志会** ①大都市圏企業からの本社機能移転の促進②テレワークが進む中での移住促進政策③コロナ禍での在宅介護④ウィズコロナ時代における各種スポーツ大会の実施⑤温室効果ガス削減対策⑥農福連携⑦動物愛護⑧財政運営⑨学校用備品⑩空き家対策⑪地域の諸課題
- **市民フォーラム** ①県民会館②学習スペース③プレミアム付商品券④市長と議会の関係⑤日赤跡地の先行取得⑥市街地再開発⑦防災事業⑧前橋の将来・夢を語るにおける市長の考え方⑨県都前橋の玄関口である前橋駅北口の整備⑩コロナ禍での誹謗中傷⑪まちづくり⑫第七次前橋市総合計画
- **公明党市議団** ①財政②新型コロナウイルス感染症対策③物品の購入④地球温暖化防止計画

- ⑤市民の利便性向上⑥子供を安心して産み育てられる環境⑦市有施設の環境整備
- **日本共産党市議団** ①新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急対策②市営住宅の維持管理③交通弱者支援の公共交通の充実④介護保険事業の拡充⑤高齢者支援策の充実⑥幼児教育、保育の支援と拡充⑦学校給食の改善と施策の拡充⑧道路の交通安全対策
- **まほろば** ①新型コロナウイルス対策②高齢者の見守り策③新前橋駅の活用④県民会館の再整備と本市の芸術文化行政⑤冬期における新型コロナウイルス感染症対策⑥カード社会、キャッシュレス時代での市民生活へ

- の対応⑦身近な公園の整備
- **赤利根** ①魅力あふれるまちづくり②自転車のまち前橋
- **なないろ** ①ワクチン②温室効果ガスの排出実質ゼロ③前橋の農業振興

議 会 日 誌

昨年十一月から本年一月までに開催した主な会議は次のとおりです。()内は開催回数です。

本会議(5)、総務常任委員会(2)、教育福祉常任委員会、市民経済常任委員会、建設水道常任委員会、魅力あるまちづくりと交通政策調査特別委員会、議会運営委員会(6)、各派代表者会議(4)、議会広報紙編集委員会

次回定例会日程(予定)のお知らせ

3月3日(水)	本会議(初日)
3月9日(火)	本会議(代表質問)
3月11日(木)	本会議(総括質問)
3月15日(月)	
3月17日(水)	総務常任委員会
3月18日(木)	教育福祉常任委員会
3月19日(金)	市民経済常任委員会
3月22日(月)	建設水道常任委員会
3月26日(金)	本会議(最終日)

(日程は変更になる場合があります。)

本会議の傍聴は議会庁舎5階の議場入口で、委員会の傍聴は議会庁舎1階の議会事務局で受け付けます。

体調がすぐれない方は傍聴をご遠慮いただき、本会議についてはインターネット中継をご視聴いただくようお願いいたします。

鈴木数成議員 市政情報の発信は的確に

〈問〉広報まえばしの発行回数を月一回に見直す経緯の中で、各種デジタル媒体などでも市政情報を的確に発信できていることを挙げていますが、紙媒体とデジタル媒体は情報伝達における性質が異なります。今後は使い分けが必要と考えますが、当局の見解を伺います。

〈答〉若い世代にはフェイスブックなどのデジタル媒体を積極的に活用します。また、高齢者向けの情報は紙媒体の広報に詳しく掲載するとともに、若者や子育て世代向けの記事は簡潔にし、二次元コードでホームページに誘導するなど、年齢層に応じた情報発信に努めていきます。

群馬総社駅西口開設の進捗

〈問〉群馬総社駅の西口開設は、利用者の利便性向上や東口の送迎による渋滞の緩和が期待され、地域住民などから早期開設が求められています。現在の進捗状況を伺います。

〈答〉駅舎と自由通路の調査設計業務については、令和二年度の実施に向けて準備してまいりましたが、新型コロナウイルスの影響

や今後の駅周辺整備を見据えて慎重に業務を遂行する必要がありますことから、一年先送りしたいと考えています。なお、群馬総社駅西口線については、旧伊香保線から吉岡バイパスの間、路線測量を実施し、今年度で業務が完了する予定です。

豊島孝男議員 竹木粉砕機貸出事業

〈問〉住宅地に隣接した山林や竹林などが荒れ果て、農業はもとより景観や防犯上も好ましくない状況が見られます。この里山と平地林の整備を推進するため、本市では竹木粉砕機貸出事業を行っています。市民への周知が足りないと感じます。当該事業の概要と実績を伺います。

〈答〉自治会や市民が事業者から竹木粉砕機をレンタルした場合に、レンタル料の一部を補助するもので、比較的小面積の雑木林の枝の剪定などに活用されています。令和元年度の利用件数は十件、補助額は約百万円で、件数は増加傾向にあります。今後とも更に活用してもらえよう周知を図っていきます。

宮城体育館の進路

〈問〉宮城体育館周辺は道路が狭く、大型バスが何回も切り返しを行う姿を目にします。進路



宮城体育館

路の拡幅などの対策が必要だと考えますが、見解を伺います。

〈答〉現在は大型バスが進入しやすい体育館北側の道路から来館を案内しています。大会により来場者が多い場合は、スムーズに来館できるよう主催者と連絡調整を図っていきます。

須賀博史議員 市有プールの在り方

〈問〉県が設置した県有施設であり方見直し委員会の中間報告では、敷島公園水泳場の建て替えに関連し、近隣市町村も含めたプールの総量を考えるべきとの意見がありました。本市では六供温水プールの解体が決まっています。今後のプールの再編について、どのような検討を行っているのか伺います。

〈答〉五施設ある市有プールは老朽化が進み、維持コストが上昇傾向にあるため、今後約三十年間に必要な維持管理費などを算出して比較検討などを行いま

す。その中で、建て替えが予定されている敷島公園水泳場との連携が可能かどうか研究したいと考えています。

ヤマト市民体育館前橋の改修

〈問〉太田市が群馬クレインサンダーズの誘致に意欲的との報道がなされている中、ヤマト市民体育館前橋の改修が予定されています。改修の①スケジュール②見解について伺います。

〈答〉①群馬クレインサンダーズ支援連携プロジェクトに対するふるさと納税寄附金を活用して、令和二年度末までにB1規格を満たす座席を増設する予定です②群馬クレインサンダーズとは密に連絡を取り合いながら情報共有を図っており、移転に関する具体的な話はないものと承知しています。現段階で、次期シーズンはヤマト市民体育館前橋をホームアリーナとして申請することとして調整を行っていますので、改修は当初の計画どおり進める予定です。

林幸一議員 シェアサイクルの導入

〈問〉本市に複数存在するレンタサイクルが一つの貸し出しシステムに統合され、前橋モデルとしてシェアサイクルが導入されますが、①特徴②今後の進め

方について伺います。

〈答〉①シェアサイクルを二十四時間稼働としたことや利用者が多く見込まれる場所へのサイクルポートの整備など、市民モニタリングによるデータから導き出すことができた潜在的な市民ニーズを反映しました。手軽なクレジット決済も可能など、誰でも簡単、いつでも気軽に利用できる一番身近な交通手段の実現を目指していくことが前橋モデルの特徴と考えています②県内初の複数ポートの電動自転車によるシェアサイクルとして令和三年度からの稼働を目指します。今後は公募型ポロポーザル方式によって選定した優先交渉権者と契約に向けた協議を進め、令和三年三月末までにシステム整備を実施する予定です。

前橋駅北口にぎわい創出

〈問〉アフェル前橋のオープンや再開発マンション建設など、JR前橋駅北口は活性化に向けて新たな動きが加速しています。前橋駅北口にぎわい創出に寄与できる①旧中央小学校跡地②グリーンドーム前橋の今後の活用について伺います。

〈答〉①跡地活用の対話型市場調査の結果公表後、事業者公募を実施して活用方法を決定する

予定であり、地域活性化やにぎわい創出が事業者選考の大きな要素であると考えています②大手イベント事業者への営業訪問を実施し、真夏でも冷房の効いた屋内でコンサートが開催できることなどをPRしながらイベント誘致を図っていきます。

阿部忠幸議員

大胡ぐりんふらわー牧場

〈問〉大胡ぐりんふらわー牧場の敷地南側の牛舎は、雨天時の休憩場所などに利用されていますが、近辺にトイレがないため、有効に活用されているとはいえない状況です。また、公園内にドッグランの設置を望む声も多いと聞いています。①牛舎の活用②ドッグランの整備について、当局の考えを伺います。

〈答〉①トイレの新設を含め、イベントなどで利用しやすい環境づくりを検討するほか、隣接の花木農産物直売所とも連携して活用を図っていきます②犬の



大胡ぐりんふらわー牧場の牛舎

休憩や軽い運動が気軽にできる簡易な施設から整備することも考えており、公園の魅力向上や赤城山の観光振興につながるよう前向きに検討していきます。

小淵一明議員

県民会館の在り方

〈問〉県民会館の在り方については、県と市の施設所管課などによるワーキンググループで協議が開始されています。私たちの会派では、市長と知事に対し、県民や市民の声に耳を傾け、県と市が連携を図ったうえで検討を進めてもらいたいと要望しましたが、市としてどのような方針で協議を進めていくのか市長の見解を伺います。

〈答〉群馬県と連携を行い、当面の間は会館の機能を維持できるように、県知事に対し要請していきたいと考えています。

群大附中通りの整備状況は

〈問〉群大附中通りでは、道路整備に先立って電柱移設工事が実施されていますが、刻々と周辺環境が変化しており、これらで以上に交通環境の改善が必要だと感じます。①整備事業の進捗状況②幸塚町交差点付近の改良工事の今後の予定を伺います。

〈答〉①移設が必要な三十二本の電柱のうち、四本の移設が完

了しています。また、業務発注による現地の測量や道路の設計を行い、用地買収と移転補償などの交渉を行うための資料を作成しています②幸塚町交差点より北側の区間については、令和三年度に改良工事に着手できるように、電柱移設を進めます。交差点南側の拡幅区間については、交差点の改良整備が早期に実施できるように用地買収を進めていきたいと考えています。



小岩井僚太議員

行政手続きのオンライン化

〈問〉行政手続きの判こレス、オンライン化が進み、市の業務が効率化されると、職員の再配置の検討が必要になると思います。世の中が高齢化する中で、人がやらなくてもいいものはロボットやAIにソフトチェンジして、人のぬくもりが必要などころに人を寄せていくべきだと思いますが、人員配置に関する当局の考え方を伺います。

〈答〉業務の効率化によって捻出された人的資源については、少子高齢化社会の到来などの社会状況の変化への組織的な対応や、効果的、重点的な施策分野

質問

への配置に努めていきます。

道の駅の所管部署

〈問〉令和三年度組織機構改革案では、観光振興課の名称を観光政策課に改め、観光政策課内に道の駅推進室を設置するとされていきますが、所管部署を建設部から文化スポーツ観光部に移管する目的について伺います。

〈答〉道の駅をスローシティやシティプロモーションと併せて所管することで、新たな発想でスローシティエリアの振興を図り、全国に向けた情報の発信にも一体的に取り組むことを目的としています。今後は豊かな自然に囲まれた赤城山の玄関口としての機能を検討するほか、スローシティ政策の中核施設として、特産品の販売や農村体験などの掘り起こしについても研究する必要があると考えます。

堤波志芽議員

休日在宅当番医のセンター化

〈問〉旧日赤病院跡地については、中川地区の自治会連合会より医療体制に関する要望書が提出されていますが、移転後の夜間急病診療所における休日在宅当番医のセンター化方式の検討状況について伺います。

〈答〉令和五年四月の供用開始を目指し、当番医の委託先であ

る市医師会の会長、副会長、理事及び診療科目の代表者から成る設立準備委員会を令和二年八月に立ち上げ、四回にわたり、必要となる部屋や面積などを協議しています。今後も運用体制や設備、備品の選定など、具体的な協議を進めていきます。

旧中央小学校の跡地活用

〈問〉旧中央小学校の跡地活用については、令和二年三月に対話型市場調査の実施要領が公表され、民間事業者からアイデアや意見を募集し、市場性の有無などの確認を行っているとのこと聞いています。調査の進捗状況と今後の取組について伺います。

〈答〉新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言を受け、調査に参加した九事業者との対面でのヒアリングを可能な限り避けて、書面などでやり取りを進めてきました。現在は結果の公表に向けた最終調整を行っており、令和二年内に公表したいと考えています。今後は提案のあったアイデアや意見、地元の意向を踏まえ、公募に向けた諸条件を検討していきます。

林倫史議員

墓じまいに対する考え方

〈問〉近年の社会情勢などの変化により、お寺の檀家として維

持してきた家のお墓を撤去し、合葬墓などに納骨する、いわゆる墓じまいが取り沙汰されるようになりました。お墓の継承に不安がある人や墓じまいを考えられている人が多くいると聞いていますが、市営墓地における考え方や対応について伺います。

〈答〉現在は使用者が遺骨を納める永代供養墓はありませんが、令和三年度からは永代供養型の樹林墓地へ改葬することができるとの予定です。墓地の無縁化の未然防止や墓じまいを考えている人の受け皿となることで、健全な運営を図っていきます。

不審者情報の発信

〈問〉不審者情報については、事案の発生からだいぶ時間が経過していることから情報発信が多々見受けられます。児童生徒が登下校などで身を守るには、直ちに発信する必要があると思えますが、当局の見解を伺います。

〈答〉警察から情報提供された際は、児童生徒のプライバシーなどに配慮しながら、可能な限り早急に発信するよう努めています。警察では通報の翌日には情報提供を行っているとのことですが、被害者が申し出ないなどの理由で時間を要することもあるようです。登下校時の安全

確保や地域での防犯パトロールなどに役立ててもらうため、今後も即時発信に努めていきます。

新井美加議員

土地区画整理事業と発掘調査

〈問〉元総社蒼海地区における土地区画整理事業への地元住民の期待は大きく、一日も早い整備が望まれますが、同地区で進められている埋蔵文化財発掘調査が事業へ及ぼす影響は非常に大きいと思われます。①土地区画整理事業②発掘調査の今後の進め方について伺います。

〈答〉①本地区内には上野国府跡と推定される重要な区域があり、仮換地指定に時間を要していますが、引き続き関係部署と緊密に連携を図り、地元の皆さんの期待に応えられるよう取り組んでいきます②区画整理事業の進捗に合わせて、宮鍋神社周辺を重点的に調査し、国府に関連すると思われる建物跡の範囲や内容の把握に努めます。



前橋高志会

富田公隆議員

〈問〉コロナ禍での介護従事者支援

型コロナウイルス感染症対策に関して未経験な部分が多く、不安も多いと考えます。要介護者や介護従事者が感染したり、濃厚接触者となった場合、一事業所では対応が困難になると予想されます。事業所間での介護従事者の情報共有や行政を介しての支援体制について伺います。

〈答〉 比較的規模の大きい事業所では、法人内での従事者調整を行っています。また、規模が小さい事業者の対応としては、別の施設から応援職員を派遣し、感染時の業務継続が可能となるような応援職員派遣支援事業を群馬県が国の補助事業として始めています。

電気自動車の普及に向けて

〈問〉 北欧を皮切りにガソリン車やディーゼル車の新車販売禁止が始まっており、他国ではガソリン車から電気自動車への移行が急速に進む状況ですが、本市における電気自動車の普及に



公用車として導入された電気自動車

向けた取組について伺います。

〈答〉 電気自動車はガソリン車と比較して温室効果ガスの排出量が少ないだけでなく、災害時には蓄電池として電気の供給源になる利点もあることから、引き続き公用車としての導入を検討したいと考えています。

生体販売の規制強化

〈問〉 動物愛護管理法の改正により、二〇二二年には生体販売される犬や猫に対し、マイクロチップを体内に装着することが義務づけられます。生体販売の規制強化に対して適切に取り組んでいく必要があると考えますが、当局の見解を伺います。

〈答〉 動物取扱事業者へは、令和三年六月一日から施設の構造、環境管理、繁殖の方法などについての遵守基準が追加されることに伴い、基準の遵守に向け、事業所立ち入り検査や定期研修会において順次、周知を図っているところです。

笠原久議員

今後の市税収入は

〈問〉 新型コロナウイルスの感染拡大は社会経済活動に大きな影響を及ぼし、長期化が懸念されます。今回の補正予算で法人市民税の減収見込みが明らかとなり、令和三年度における固定

資産税の減収なども危惧されます。今後の市税収入についてどう捉えているのか伺います。

〈答〉 不安定な経済情勢を反映し、総体的な減収は避けられず、その影響は非常に大きいと捉えています。国では減収補填債の対象税目の見直しを検討しており、また令和三年度も固定資産税などの軽減措置の全額を地方特例交付金で措置するなど、本市としても地方の財源確保に対する国の積極的な支援策に期待している状況です。

地域の諸課題

〈問〉 地域の諸課題として、安心安全で住みよいまちづくりのために、平成五年度から区画整理事業による基盤整備が駒形町で進められていますが、移転できていない建物や公園などの未整備箇所もあり、更なる整備推進が必要だと考えます。駒形第一土地区画整理事業における①令和二年度の進捗状況②令和三年度の事業見込みを伺います。

〈答〉 ①順調に整備が進むと令和二年度末で仮換地指定率約八八％、建物移転率約八一％、道路施工率約五四％となり、事業全体で約六七％の進捗となる見込みです②国の交付金の動向によりますが、現時点で二十戸の

建物移転とそれに伴う道路及び下水道の整備を予定しています。

市民フォーラム

宮田和夫議員

市長として力強く発信を

〈問〉 県議会の行財政改革特別委員会に県有施設の在り方について外部識者がまとめた中間報告がなされ、県と本市双方の保有資産の有効活用策などを話し合うプロジェクトチームが設置されました。中間報告で検討対象となった本市に所在する四施設のうち、既に敷島公園水泳場は改修する方針が示され、県立図書館、ぐんまフラワーパーク、県民会館について話し合われています。チームのメンバーとして施設に関わる部分を所管する部長が参加していません。少なくとも所管部長が参加し、議論を深めることが大事だと思えます。また県民会館については、市民の芸術、文化活動にとって象徴的な存在であり、本市の利用団体が存続を求める署名活動を行う事態になる中で、市長はまだアクションを起こしていません。知事は廃止を前提として発言していますが、前橋市の市長として、県民会館が存在する経済効果や活力源としての貢献

を再認識され、その必要性を対外的に力強く発信するように求めますが、いかがですか。

〈答〉 県民会館という存在が前橋における文化あるいはコンベンション機能を担っているものと、その思いは議員と共通しています。この問題を過小評価しているわけではなく、プロジェクトチームの中で本市における施設の在り方をどういうふうにしていこうかという提示もいいただきながら議論を広範に行っており、いろいろな形で我々の主張をしていますので見守っていただきたいと思います。

日赤跡地売買における税控除

〈問〉 日赤跡地は生涯活躍のまちとして事業を推進していますが、優先交渉権者の選定などで本市が関わったことが最善であったのか疑念を持っています。用地の四分の一以上を物販店舗が占め、都市部富裕層の移住を促進するとした分譲住宅が十八戸、多世代型賃貸住宅の用地は四分の一にも満たない中で進めざるをえないとすれば、これは行政の失敗策とも考えられます。この事業用地の売買において、①日赤から大和ハウスに譲渡した場合、税の優遇控除は存在するのか②大和ハウスから本市が

取得する場合、大和ハウスは当然のごとく税控除の適用が行われると考えますが、税控除の対応の経緯について伺います。

〈答〉 ①土地収用法の該当にはならないものと認識しています。②道路と公園の整備については、公共の利益となる事業として税務署と税控除の協議を行っており、租税特別措置法による税控除が該当する事業として確認されています。

太陽の鐘の移設

細野勝昭議員

〈問〉 県都前橋の玄関口である前橋駅には、それにふさわしい広告塔が必要だと考えます。現在、岡本太郎氏の太陽の鐘が広瀬川河畔に設置されていますが、①この場所に設置された経緯②前橋駅北口ロータリーへの移設に対する見解を伺います。

〈答〉 ①寄贈された日本通運株式会社をはじめ、官民が連携して回遊性の向上などを総合的に判断し、市民主体の活動が積極的に行われ、前橋文学館やアーツ前橋がある文化的な核としたエリアに設置しました②偉大な作家の作品のため、さまざまな考えや思い入れがあると考えます。現在の場所での実績も踏まえ、移設の機運を確認して幅広



太陽の鐘

く意見を聞きながら、本市のシンボルとして最適な見せ方を市民とともに検討していきます。

新前橋駅と前橋駅間の複線化

〈問〉 平成二十四年二月に市長となつた山本市長は、商工会議所会頭との対談の中で、新前橋駅と前橋駅間の複線化を実現するために鉄道振興室を新設し、前橋駅の市営駐車場を格安のパークアンドライドにするほか、定期券を利用する学生などが途中下車して遊べる駅前機能を考えたと述べていましたが、具現化に向けた取組状況を伺います。

〈答〉 平成二十五年度に鉄道振興室を新設し、JR本社への両毛線の利便性向上に関する要望活動や、前橋駅北口パークアンドライド駐車場のオープンなど、利用者増加につながる取組を実施してきました。平成二十九年には地域交通推進室が業務を引き継ぎ、JRや地域と連携したイベント企画に取り組みなが

ら、沿線市とともに複線化などの要望活動を実施しています。

公明党市議員 団

高橋照代議員

妊産婦の相談体制

〈問〉 コロナ禍において、孤立感の高まりが要因とも言われる産後鬱のリスクが増し、妊産婦からの相談件数が増えています。今後はオンラインを活用し、母子の様子を確認しながら相談を受ける体制が必要だと考えますが、当局の見解を伺います。

〈答〉 映像を利用した説明や状態確認が必要となる状況において、職員が対応できるマニュアルの準備などを検討するとともに、定期的に実施している来所相談についても、予約によるオンライン相談が実施できるよう準備を進めていきます。

プラスチックごみ専用の指定袋導入

〈問〉 まだ多くのプラスチック容器が可燃ごみに交じっており、焼却に伴う二酸化炭素の排出抑制のためにもいっそうの分別が求められます。市民への意識づけとして、プラスチックごみ専用の指定袋導入が効果的と考えますが、見解を伺います。

〈答〉 令和三年度末までに国が

チックごみの回収方法などの方針を考慮しながら検討していきたいと考えています。

新井美咲子議員

本市のデジタル化の今後は

〈問〉災害時やコロナ禍においては、高齢者や障害者が正確な情報を得ることが重要だと考えます。ICTは重要なインフラにもかかわらず、国民の多くが使えないまま放置されていますが、本市のデジタル化の今後について、見解を伺います。

〈答〉デジタルデバイスと言われる最新技術を取り入れにくい人にも対応できるしくみが必要だと考えます。シンガポールにおけるデジタルアンバサダーの取組などを参考にしながら、全ての市民がデジタル化に取り残されないよう検討していきます。

学校での省エネルギー対策

〈問〉昨今の地球温暖化や東日本大震災による電力不足といった問題を受け、数多くある学校



教室のLED照明

にもいつその省エネルギー対策が求められるかと考えますが、当局の見解を伺います。

中道浪子議員

自己負担のないPCR検査を

〈問〉新型コロナウイルス感染症の緊急対策として、誰もが自己負担なくPCR検査を受けられる体制が必要だと思いますが、当局の考え方を伺います。

日本共産党市議員団

医療従事者への支援

〈問〉新型コロナウイルス感染症の診療に携わっている医療従事者へ、高崎市並みの本市独自の支援が必要だと思いますが、当局の見解を伺います。

長谷川薫議員

市営住宅の維持管理

〈問〉老朽化対策の遅れによる居住環境の悪化により、市営住宅の空き部屋が全体の約三割に達しています。コロナ禍で低質な家賃の市営住宅への入居を必要とする市民の増加が予想される中、大規模修繕を促進して現在の管理戸数を維持し、生活困窮者の住宅セーフティネットとしての役割を果たすべきだと考えますが、①管理戸数の維持②市営住宅予算の増額について、当局の見解を伺います。

小林久子議員

緊急通報システムの利用対象

〈問〉緊急通報システムの利用

〈答〉今後の医療機関と医療従事者への支援については、厳しい財政状況の中、どのような支援が有効であるかを研究していきたいと考えています。

緊急通報システムの利用



緊急通報システム

〈答〉①前橋市公営住宅等長寿命化計画に基づき、既存ストックの集約建て替え、長寿命化改修などの事業を進める中で、管理戸数の適正化に努めています②コロナ禍において本市の財政状況はたいへん厳しく、今後とも社会資本整備総合交付金など、国からの財源確保に努めていきたいと考えています。

〈問〉三歳未満児の保育料の無償化

近藤好枝議員

三歳未満児の保育料の無償化

〈問〉三歳未満児の保育料の無償化

〈答〉所得の低い人に配慮し、第一所得段階の保険料を国の基準割合より引き下げていますが、次期介護保険事業計画でもこれを踏襲し、介護給付費準備基金の活用も視野に入れていきます。

総括質問

償化は、少子化対策や子育て支援策としても重要な施策であり、財政的に困難であれば、段階的に第二子から実施すべくだと考えますが、見解を伺います。

〈答〉無償化の拡大については、国も検討の意向を示しているため、国の動向を注視して今後の在り方を研究していきます。

学校給食費の完全無料化

〈問〉所得に関係なく公平に行う学校給食費の完全無料化については、コロナ禍の実態を踏まえて本市の施策の中心に据え、速やかに実施を判断すべきだと考えますが、見解を伺います。

〈答〉生活が困窮している家庭には、生活保護や就学援助制度の適用により学校給食費が全額補助されています。他の優先すべき施策との関係から、完全無料化は困難であると考えます。

まほろば

浅井雅彦議員 新型コロナウイルスへの対応

〈問〉本市における新型コロナウイルスの検査数が大幅に増えた場合の対応について伺います。

〈答〉市発熱外来の開設時間を延長し、短期間での集団での

実施を想定した車上によるドライブスルー方式により保健所職員が対応する予定です。

新前橋駅前の地域活性化を

〈問〉新前橋駅前第三土地区画整理事業の更なる進捗が地域の活性化につながると考えますが、①事業の進捗状況②土地の利活用について伺います。

〈答〉①令和元年度末で仮換地指定率約三三％、建物移転率約六％、道路施工率約六％で事業全体として約六％の進捗です②都市基盤の整備を進め、拠点的市街地として必要な都市機能や居住の誘導を図るなど、低未利用から高度な土地利用への転換を促進したいと考えます。

岡田修一議員

芸術文化の伝達

〈問〉芸術文化の伝達の間であり、文化の殿堂である県民会館の存続が危ぶまれていることを憂えています。生涯にわたる芸術文化、学習の拡充が必要だと考えますが、本市の芸術文化をどのように守っていくのか、当局の見解を伺います。

〈答〉文化施策を総合的かつ計画的に実施することを目的に、前橋市文化振興条例に基づく文化振興基本方針を令和二年度末までに策定する予定で現在作業

を進めています。この方針は、市民が心の豊かさやゆとりを実感し、未来の市民に前橋の文化を引き継いでいくこと、そうした環境を維持して市民の文化振興を促進することで、まちづくりなどの他の分野にも効果を波及させ、まちの活力やシビックプライドの醸成などにつなげていこうとするものです。

赤利根

岡正己議員

中央前橋駅でにぎわい創出

〈問〉中央前橋駅の東側には広瀬川などのよい景観があります。駅舎内のスペースや駅前広場を活用することで、にぎわいの創出につなげられると考えますが、見解を伺います。

〈答〉地域公共交通網形成計画に基づき駅前広場の拡張整備では、広瀬川河畔など周辺施設との一体的な活用ができるレイアウトを検討していきます。

スローシティの景観向上を

〈問〉赤城山を生かしたまちづくりには、景観向上が必要ですが、スローシティ区域内のコンビニの看板の色調を抑えるなど、分かりやすい取組が必要だと考えますが、見解を伺います。

〈答〉看板の色調など、のどか

な環境と調和した景観形成を行うには、地域住民の理解や景観に関するルール策定などが必要ですので研究していきます。

なないろ

入澤蘭子議員

子宮頸がんワクチンのリスク

〈問〉子宮頸がんワクチンの定期接種対象者及び保護者へリーフレットを送付する際には、ワクチンの成分表の添付や重篤な副反応事例の紹介などが必要であると考えます。接種後のリスクについてどのように情報提供を行うのか伺います。

〈答〉厚生労働省のホームページに掲載された詳細版リーフレットなどからも情報が確認できることを案内していきます。

新型コロナウイルスワクチン

〈問〉新型コロナウイルスワクチンの接種は努力義務とされていますが、周囲から同調圧力がかからないようにし、接種していかなくても行動の自由と権利が担保される必要があると思いますが、当局の考え方を伺います。

〈答〉個人の判断での接種となり、接種しないことにより制約が発生することはありません。



意見書

第四回定例会では、意見書案四件を可決し、国会などに提出しました。要旨は次のとおりです。

○不妊治療への保険適用等の拡大を求める意見書

厚生労働省は、不妊治療の実施件数や費用などの実態調査を十月から始めていますが、保険適用の拡大及び所得制限の撤廃も含めた助成制度の拡充は、早急に解決しなければならぬ喫緊の課題である。

不妊治療を行う人々が、今後も安心して治療に取り組むことができるよう次の事項を国に強く要請する。

①不妊治療の保険適用の拡大に当たっては、治療を受ける人の選択肢を狭めることがないようじゅうぶん配慮することとし、現在は助成対象となっていない人工授精をはじめ、特定不妊治療である体外受精や男性に対する治療についても対象として検討すること②不妊治療の保険適用の拡大が実施されるまでの間は、その整合性も考慮しながら、

所得制限の撤廃や回数制限の緩和など、既存の助成制度の拡充を行うことにより幅広い世帯を対象とした経済的負担の軽減を図ること

③不妊治療と仕事の両立ができる環境を整備するとともに、カウンセリングなどの不妊治療に関する相談体制の拡充を図ること。

○女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書

女性差別撤廃条約選択議定書には、女性差別撤廃条約で定められている権利の侵害を個人などが国連女子差別撤廃委員会に通報できる個人通報制度と、信頼できる情報を得た事案などについて同委員会が調査を行うことができる調査制度が規定されており、これらの制度は女性の人権保障の国際基準として、条約の実効性を確保する上で重要な役割を果たすものである。

選択議定書が国連総会で採択されてから四十年を超えた現在、女性に対する差別を撤廃し、男女平等社会を実現するための更なる施策の推進が求められている

ため、早期批准を国に強く要請する。

○「群馬県文化の殿堂」である群馬県民会館の存続を求める意見書

県有施設の統廃合を検討している群馬県は、県議会议行財政改革特別委員会や外部有識者による現地調査などを踏まえた中間報告を示しており、対象施設である群馬県民会館の廃止を含めた検討が進められているが、半世紀の歴史を持ち、群馬県文化の殿堂として整備された施設であり、文化団体などからは存続を望む声が上がっている。

県は、県議会での議論や施設の立地自治体との協議などを経て、二〇二二年二月に最終報告を公表するとしているが、県民の思いを踏まえた慎重な議論と併せて建物が存在する自治体として意義と役割を踏まえること、その存続は必要と考えるため、群馬県文化の殿堂である群馬県民会館の存続を県に強く要請する。

○利根川流域治水対策の強化を求める意見書

全国各地で甚大な被害を

及ぼしている集中豪雨に学び流域治水を図ることが肝要であり、県は次の事項について配慮しつつ、利根川流域治水対策を速やかに進めるよう強く要請する。

①バックウォーター現象が危惧される利根川支流の合流地点の調査、把握を速やかに行うこと②合流地点の危機管理水位計や簡易型河川監視カメラについては市町村と連携して設置、増

設を図ること③河川の灌木除去と堆積土砂（玉石）については掘削、除去を速やかに図ること④掘削土砂（玉石）は堤防強化工事に有効に活用すること⑤流域治水の観点に立って一時貯留施設についても検討すること⑥ダムの事前放流については的確な情報伝達に配慮すること⑦垂直避難施設について配慮すること。

高校生模擬議会を開催

令和二年十二月十七日に市立前橋高等学校の探究学習（主権者教育）の一環として、二年生の皆さんによる模擬議会が議場で開催されました。模擬議会では、十八名が高校生ならではの視点から代表質問を行い、市長や所管の部長などがこれに答えました。

また、模擬議会の開催に先立ち、十一月五日には高校の授業に十三名の議員が参加し、議員活動の紹介や各クラスのマニフェストに対するアドバイスなどを行いました。



事前授業



模擬議会